学校番号	3009

令和８年度　工業科（グラフィックデザイン系）

教科	工業科 (ｸﾞﾗﾌｨｯｸﾃﾞｻﾞｲﾝ系)	科目	デザイン製図	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	『デザイン製図』（実教出版）						
副教材等	自作プリント資料						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年次に習得したAdobe Illustrator操作技術をさらに高めながら、DTP作業に必要な、作画技術・文字処理・レイアウト等の知識を身に付け、作品の完成度を向上させます。サーティファイイラストレータ検定エキスパートレベルに対応できる能力を養います。また、制作技術者目線での作品作りをめざします。

2　学習の到達目標

(a)DTPにおける基礎知識やIllustratorの操作を理解し、適切に活用できる。
(b)条件や目的、コンセプトを考えた製作技術者目線の作品作りができる。
(c)DTPに関連する知識やIllustratorの操作の習得に主体的に取り組もうとする態度を身に付けている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	デザイン製図に関する基本的な知識を身に付け、現代社会における工業の意義や役割を理解するとともに、ものづくりを合理的に計画し、適切に活用する技術を身に付けている。	デザイン製図に関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的･基本的な知識と技術を基に、技術者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	デザイン製図に関する課題について関心をもち、その改善・向上をめざして主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	文様	・見本を忠実に再現 ・Illustrator にて制作	a:DTP 技術に関する基礎的な知識を身に付け、適切に活用する技術を身に付けている。 b:身に付けた技術を駆使して、いかに見本の作品が描かれているかを考えて適切に表現している。 c:DTP 技術に関する課題について関心をもち、イメージ化することに意欲的に取り組もうとしている。	定期考査 課題作品	定期考査 課題作品	課題作品 授業観察
	レイアウト	・レイアウトパターンの種類と特徴を学習 ・Illustrator にて制作				
後期	文字	・文字効果の種類と特徴を学習 ・Illustrator にて制作	a:印刷物作成に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、現代社会における広告物や視覚表現の意義や役割を理解して適切に活用している。 b:条件や目的などから、形や色彩などの働きを考えて表現している。 c:コンセプトに沿ったデザインや効果を施すことに関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。	定期考査 課題作品	定期考査 課題作品 ワークシート	課題作品 授業観察 ワークシート
	広告デザイン	・トレース＆模写 ・コンセプトメイキング ・Illustrator にて制作				

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度